

北里大学病院・北里大学東病院(旧)を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	薬剤溶出性ステント留置患者における周術期の抗血小板剤 休薬・再開に関する実態調査(B21-277)
当院の研究責任者 (所属・職位)	北里大学病院薬剤部 柘植 勇大
他の研究機関および 各施設の研究責任者	
本研究の概要・背景・目的	薬剤溶出性ステントが留置されている患者において抗血小板剤の休薬・再開が適切に行われているかの実態調査、周術期の出血・血栓イベント発生有無の調査を行う
調査データ該当期間	2019年1月1日から2022年12月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さま	2019年1月1日から2021年1月31日までに当院にて入院前薬剤師面談を行った方のうち、面談施行時点でアスピリンもしくはチエノピリジン系薬剤を内服していた方
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2019年1月1日から2022年12月31日までの電子カルテに記載のある診療記録を利用します。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	他の機関への情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は「北里大学薬学部 臨床薬学研究・教育センター 臨床薬学大講座 薬物治療学」の研究費を使用し、研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されます。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 所属・職位: 薬剤部 一般職 担 当 者: 柘植 勇大(ツゲ ユウタ)

	電 話:042-778-8123
備 考	